



明 政 第34号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 殿

明日香村長 関 義 清



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付国道企114号で依頼のあった標記の件につき
まして、別紙のとおり回答します。

重点化を進める上で特に高い施策

1. 集中的に道路行政を行うこと
一線を完成するのに何十年もかけて造ることほど無駄な投資はない。
ひとつひとつ完成に行くべきである。
2. 安全安心豊かな生活環境の創造上において幹線道路と生活道路の定義を持つこと。
幹線道路沿線は100m以上農地・緑地等で生活圏と区別すること
生活道路は時速30キロ以下にすると良いと思う。

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

1. あまり効率化をすべきでない。今の日本、遊び心がなく息苦しい。
もっともっとスローライフな生き方が必要。特に田舎では。

その他

1. 地球温暖化また、水源涵養等々から森林の大切は言うに及ばずです。全国の森林の荒れ方は、異常である。売れない木材を国土交通省の公園等々で間伐材の利用を強力に進めることで温かい公園・沿路が出来上がり地球の未来があると思います。
美しい国は美しい心から。

平成19年5月8日

奈良県 明日香村長 関 義 清